



# ほけんだより 3月号

2025年3月3日  
社会福祉法人 尚徳福祉会  
保土ヶ谷保育園

この1年で子どもたちは心も体も大きく成長しましたね。保護者の皆様には日々の健康管理や感染症予防へのご協力をいただき、ありがとうございました。3月は三寒四温、気温の変化が激しい時期でもありますので、引き続き体調管理に気を配りながら、元気に過ごせるよう見守っていきたいと思います。

## 3耳3を大切に！

耳は、「音を聞く」こと、「体のバランスをとる」ことの2つの働きをしています。

毎日の生活の中で耳は大切な役割を果たしていますが、他の器官に比べて病気になっても気が付きにくい部分でもあります。年齢が低いほど、症状があってもうまく伝えられない場合が多く、周囲の大人が日頃から注意しておく必要があります。

Q、耳掃除はしたほうがいいのでしょうか？

A、外にでてきた耳垢をとるのは構いませんが、耳かきや綿棒での掃除は外耳道炎の原因になるのでやり過ぎには注意が必要です。気になる時には耳鼻科でみてもらいましょう。

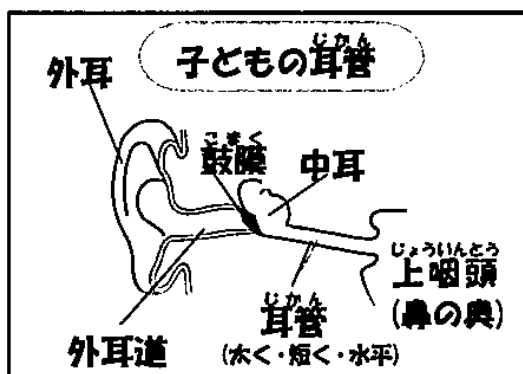
Q、お風呂やプールで耳に水が入ると中耳炎になりますか？

A、耳に入った水で中耳炎になることはありません。耳に入った水は体温で自然に乾燥します。

Q、どうして中耳炎になるのでしょうか？

A、上咽頭から耳管を通してウイルスや細菌が中耳に入ることによって中耳炎になります。

風邪の症状があまりないのに、あるいは風邪が良くなったのに熱が下がらないときには中耳炎を疑ってみましょう。



園内で報告された感染症

(2月)

溶連菌感染症

